



ち か つ



★教育目標★

志高く、確かな目標をもち、
自己を磨く、しなやかな子どもの育成

文責：校長 深谷麻紀

クラブがつなぐ絆

～絆ver.2 家庭でやってみる～

今週の月曜日。ある女の子と話をしました。
「土日は何をしていたんですか？」
「宿題を全部やりました」
えらいですね。ちゃんと宿題を終わらせるところが素晴らしい！！
「あと、パンケーキにチョコをかけて食べました」
「あらっ、いいですね。どうして？」
「先週クラブでパフェを作ったので、家でもやってみようと思って…」
「うわあ、美味しそう」
「クラブでやったみたいにチョコを溶かしてパンケーキに塗ったら美味しかったです」



学校で学んだことを、家でやってみる。

これこそ、生きる力になると思いました。また学校の話が家庭の話になり、学校と家庭がつながっていることにうれしさを感じました。

学校で学んだことを宿題等で復習することで、知識が深まっていきます。これを自分から進んでできるようにすることで、**自己マネジメント力**がついてきます。

しかし、自分で考え、自分で行動し、また考え行動につなげていく自己マネジメント力は、それを見取り、価値づける（ほめる）ことで力がついていきます。

だからこそ、学校と家庭でほめる場を共有するために、『**ほめポイント**』の確認やファイル『**ホップステップジャンプ**』、**学校・学年だよりの発行やホームページの発信**を行っています。

ぜひ、お子さんに毎日、ホップステップジャンプのファイルと一緒に（おたよりやホームページも OK です）
「今日学校でどうだった？」
と聞いてあげてください。

学校で上手いかなかったこともあるかもしれませんが、楽しかったことを見つけ、認め、ほめていただければ幸いです。

学校も現在、教育相談を実施し、丁寧に子ども達に寄り添っています。そして毎日、よりよい学習ができるよう努力しています。

学校も頑張ります！！ぜひご家庭でのご協力もよろしくお願いします！！



<校長のひとり言>

前回の学校だよりで、宇都宮ブルックスが好きだと書きましたが、私の好きなことの一つに「読書」も挙げられます。

「読書」と書くとき強いイメージがあるようですが、私は人気作を手取るトレンド通（ミーハーとも言いますね）読書です。特に『本屋大賞』受賞作品は、必ず読んでいます。

昨年の受賞作「成瀬は天下を取りに行く」は本当に面白かったので、当時の6年生におすすめしました。ぜひ、近津っ子にもおすすめしたいです。

今は、今年度受賞作「カフネ」を読んでいます。昨日から読み聞かせが始まりました（ご協力いただいている皆様に感謝いたします）。家庭でも本に触れる機会を作ってみてはいかがでしょうか。

